

弘前大学農学生命科学部地域環境工学科
平成21年度 農業土木コース教育評議会 記録（案）

日時：平成22年3月20日（土） 15：00～16：55

場所：農学生命科学部131室

出席者：〔外部委員〕 笹森, 砂沢, 櫻田(隆), 櫻田(清)

〔プログラム教官〕 檜垣, 工藤, 佐々木, 万木, 加藤, 高橋(照), 藤崎

進行：工藤

記録：藤崎

前回の記録の確認

資料の通り承認された。

議 事

（1）外部委員会規則について

組織上は教育目標評価委員会と教育システム改善委員会との2つの委員会に分けていた外部委員会を、プログラム発足以来一貫して合同会議として開催してきた経過を踏まえ、これを教育評議会として一本化したいこと、また従来2つの委員会で7名の学外者に委員をお願いしていたのに対し、今回は6名の学外者に委員をお願いし、4名に出席いただいたことが、資料1に基づき説明された。

規則案第3条（2）に関して、学外の委員について、弘前大学卒業生に限定しているのではないかと、との質問に対し、「卒業生」および「修了生の就職先関係者」であるので、卒業生に限定していない旨、返答があった。

また、委員会名称について「評議会」は重く感じるとの意見があったものの、協議会、審議会などよりは適切であるとの意見があり、評議会のままとすることとなった。

そして、規則案の通り了承され、本日から施行することとした。

（2）平成22年度の継続審査に向けた対応

資料2と資料3に基づき、JABEEの2010年度からの審査基準の改定と、2010年度に受審する継続審査に向けた当コースでの対応について説明があった。

学生の自己学習の実施状況について、チェックするののかとの質問に対し、そこまでの対応は予定していないとの返答があった。また、プログラム名称の変更に関して、旧プログラム最終入学年度の学生が留年した場合の取り扱いについて質問があり、官報上のこともあるのでJABEEに確認し、学生に不利益が出ないよう運用していきたい旨、返答があった。そして、現在、新旧両プログラムが存在している時期であるので、自己点検書もその点に留意しながら作成したい旨説明があり、さらに、継続審査の申請書提出期限が迫っているため、至急提出する旨説明があった。以上を踏まえ、継続審査に向けて着実に作業を進めていくことが了承された。

次に、資料4に基づき、当プログラム修了生とその上司に対するアンケートについて説明があった。集計は作業途中であるものの、76名の修了生中26名から回答があり、技術

士補登録者 1 名、他に技術士取得を目指しているもの 5 名などの結果であった。

技術士を目指している修了生の数については、厳しい数字だという意見と、社会に出て日が浅くまだ技術士の重要度が浸透していないのでは、あるいは公務員の場合身近な指導技術士が得られないのではないか、といった意見が出た。資格取得の給与などへの反映については、コンサルや土地連では給与への反映や報奨金や受験料補助など行っており、ゼネコンでは入社案内パンフレットに記載されているとの意見があった。また、改組前の学科は「科学科」で就職先が幅広く多岐に渡っていることも一因ではとの意見もあった。公共事業の発注に際し、業者の総合評価を行っていて技術士の重要度は高まっているので、今後、修了生の技術士取得意欲も高まることを期待しては、との意見もあった。

そして、アンケート結果を速やかに整理して資料を整えることが了承された。

(3) 学生の学習目標達成状況

資料 5 に基づき、今年度修了生の修了要件達成状況と、2, 3 年生の成績状況の説明があった。E (国際性の育成) について点数が低い傾向があるとの質問に対し、入学直後に履修する外国語の成績が影響していて、外国語の成績が J A B E E の修了要件に反映することを説明してはいるものの、学生の成績が芳しくない旨、返答があった。

そして、資料の内容が了承された。

(4) 教育褒賞について

資料 6 に基づき昨年度は加藤委員が表彰者となったことと、昨年度から表彰者以外の教員も授業改善について学部内で発表を行っていることの説明があり、了承された。

また、今年度から教育褒章選考委員会の委員を、砂澤 均 氏、櫻田 隆夫 氏、佐々木教員、泉教員とすることが了承された。

その他

平成 22 年度は、佐々木教員がプログラム責任者で、泉教員と加藤教員が副責任者であること、また、受審する年度であるので、評議会を 2 回開催するかもしれないことの説明があった。

また、プログラム発足に多大な貢献をされた万木教員と谷口教員がまもなく定年を迎えること、ただし次年度は、両教員とも非常勤講師をお願いしていることの説明があり、出席している万木教員から一言あいさつがあった。